



令和5年4月26日

水見市長 林 正之 様

薮田区長 山崎 外美雄



薮田地区内の改修・補修等の要望

前年度、本地区から改修等を要する箇所について要望しましたところ、鋭意対処していただきましたこと、地区民一同改めてお礼を申し上げます。

さて、去る3月12日（日）、自治会役員、圃場代表、営農代表等で令和4年度最終定期巡回し、村内10班の班長からの意見聴取したところ、防災や安全、農地等、持続可能な薮田地区維持のために改修・補修の必要性がある箇所を確認いたしました。

ここに、下記の通り継続・新規要望をいたしますので、宜しくお取り計らいくださるようお願い申し上げます。

記

1 垂姫川中流の護岸堤補強工事【治水・防災・環境保全】

令和3年度、4年度と2期に亘り、懸案事項だった本事案の工事が下流から着工され、工事箇所においては水害の心配が少なくなり安心しています。

つきましては、5年度以降におきましても既に案内を受けております垂姫川改修計画に従い、護岸堤補強工事を継続していただくようお願いします。

（写真1—①～⑤、地図①参照）

4年度に着工した工事箇所と5年度着工予定箇所の間、約25m（川口毅氏宅横）の垂姫川沿い護岸が水流でえぐられ、市道が崩落し始めています。加えて市道下に水が回っているのか、近隣の田圃に流れ込み、水田耕作に支障を来すことが常態化しています。このままでは、市道の崩落にもつながる可能性があることから、5年度着工予定箇所と併せて早急な対処をお願いします。

2 奥谷内班前市道冠水箇所の改修工事（写真2—①～④）、地図②参照）【治水・防災】

一昨年度も要望していましたが、例年、7月、8月の大雨で市道約100mが冠水し、通行に大変不便を来し、地区のイメージダウンにもつながります。

前回ご相談したところ、配水管の直径が降水量に対して十分でないことが原因であるという指摘を受け、現在、改修実現に向けて土地改良区とも相談しています。

例年冠水するという現状を改善するため、市担当課のご指導と、改修費の補助を何卒お願いいたします。

3 市道崩落箇所早期改修（写真3—①～⑤、地図③（3か所））

【避難道確保・ため池保持道路の確保】

藪田地区の中核的ため池である藪田大池、六ヶ谷内大池堰堤がイノシシ被害により、随所に穴が掘られ、放置すると決壊の危惧もあったため、3年前から、多面的機能支払事業による財政的支援と住民の奉仕作業により補強工事並びにイノシシ防御策を設置し、ため池管理に努めています。

しかし、このため池に通じる道路（重要な避難道でもある）が、近年の大雨、特に令和3年の8月豪雨により路肩が崩れ、放置すると道路としての機能低下が心配されます。一昨年8月に状況を説明したところ、即座に土嚢を積み対処していただきましたが、土嚢自体が崩落し始めている状態で道路の崩落も懸念されます。

自治会としては、特に危険が予想される2カ所、約50m程、並びに約25mに虎ロープを張り、住民に通行時の注意喚起を呼びかけるなど予防措置を講じています。本道路は、避難道であるとともに、農業従事者や村内外の人が多く利用する道路ですので、是非、当該箇所を専門的な見地から見ていただき、持続可能な道路として機能するよう対処の程お願いします。

4 転落防止柵が設置されていない歩道の転落防止柵設置（写真4—①～②、地図④）【安全】

令和3年度、歩道沿い約90mに渡り、用水への転落を防ぐ安全柵の腐食箇所を改修していただきありがとうございました。この箇所に続く箇所で、道路下を流れる水路と用水路の合流点付近約3m（深さ約1.3m）に転落防止柵が設置されておらず、歩道を歩く高齢者や子供、散歩されている氷見苑利用者、村民等の転落による事故が懸念されます。

このため用水路管理者である土地改良区に出向き現状を説明したところ、市の道路課さんと相談したらどうかとの助言を得ましたので、相談したところ、昨年度早速ポールを立て、縄を張る緊急措置をしていただきましたが、人命に関わることでありますので早期に安全柵設置をお願いします。

5 市道に面する垂姫川護岸の一部崩落補修工事（写真5—①～②、地図⑤）【農業保全】

4月2日（日）に地区民一同で実施した村内一斉清掃の際、市道の当該箇所が一部崩落していることが確認されました。放置すると状態が悪化し、市道崩落への影響も懸念されます。是非、一度確認の上、早期の対応をお願いします。

以上

1. 垂姫川中流の護岸堤補強工事（写真1-①～1-⑤）



2. 奥谷内班前市道冠水箇所の改修工事について（写真2-①～2-④）

●市道冠水箇所 菰田2096～2098地先

*雨量が多いと中央排水路が
溢れ市道が冠水する
(何度も発生)



2-①

令和4年8月20日



令和2年7月9日

*排水路 暗渠部(ヒューム管)で水の流が悪くなる



2-②

下流側



2-③

上流側



2-④

3. 市道崩落個所の早期改修（写真3-①～3-⑤）



●R3/8/18 氷見市道路課復旧工事陳情

△R3/8/19又は8/20：土囊にて仮復旧実施される



R5/4/16 現在の状況

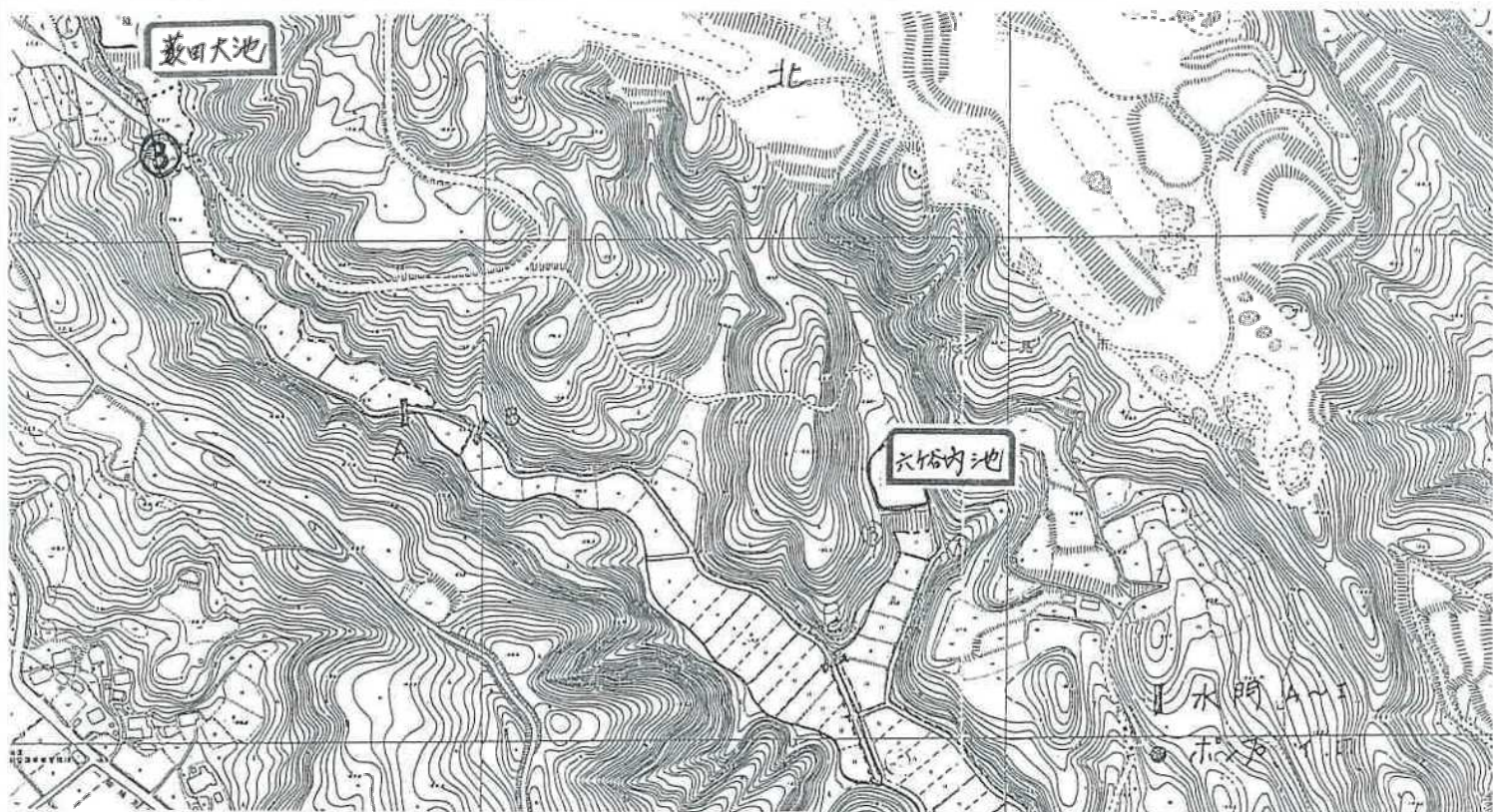


4. 転落防止柵が設置されていない歩道の転落防止柵設置（写真4-①～4-②）



5. 薮田2014地先：市道法面崩れ（写真5-①～5-②）





葦田地区地図

